

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

学校名【東広島市立西条小学校】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	第4学年 5学級 全181名
3 展開の形式	(○) 教科で実施 教科名(体育科) () 教科以外で実施 ()
4 目標(ねらい)	サッカーを基にした易しいゲームをすることを通して、スポーツに対する興味・関心を高める。
5 取組内容	事前学習として、オリンピックやパラリンピックの競技の紹介を行った。また、マスコットキャラクターの投票に参加させ、興味・関心の向上を図った。 事業の一環として、オリンピックの福田正博さんを招聘した。サッカーボールを使った実技を行ったり、体験談を聞いたりした。 事後学習では、オリンピックとの交流を通して、自分が学んだことやオリンピックへの自分の思いなどを感想に書いた。
6 主な成果	- サッカーを中心としたスポーツに対する興味・関心が高まった。家庭学習として、自主的にオリンピックやパラリンピックのことについて調べ、まとめた児童が多数いた。 - 朝休憩や大休憩に外で遊ぶ児童が増加した。今までサッカーボールを蹴る遊びをしなかった児童が蹴って遊ぶ姿が目立った。
7 実践において工夫した点(事業の特色)	- 児童に分かりやすくオリンピックやパラリンピックの説明をするために、写真や動画などの映像資料を使用したこと。 - 児童にとって魅力ある教材(マスコットキャラクターやオリンピックの実技等)を提示したこと。
8 主な課題等	今回の実践テーマとして、「スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成」を設定した。このことは、概ね達成したが、オリンピックやパラリンピックに対する児童の意識には、個人差が見られた。より興味・関心の向上を図るために、多面的な学習が必要だったと考えられる。「オリンピックやパラリンピックの意義や歴史」「世界の文化の理解」など、児童の興味に沿ったテーマを同時に学ばせるとよいと思った。
9 来年度以降の実践予定	今年度同様に、オリンピックやパラリンピックのスポーツを体験させるとともに、意義や歴史、世界の文化の理解といった知識面についても学ばせるように事業を発展していきたいと考えている。